

「青少年のための科学の祭典2018」第22回長崎大会 報告書

■主催

「青少年のための科学の祭典」長崎大会実行委員会

■共催：

公益財団法人日本科学技術振興財団

■後援

長崎県教育委員会、長崎県 PTA 連合会、長崎市 PTA 連合会、長崎大学、長崎総合科学大学、長崎純心大学、長崎県立大学、長崎新聞社、読売新聞西部本社、西日本新聞長崎総局、毎日新聞社、朝日新聞社、KTN テレビ長崎、NBC 長崎放送、NIB 長崎国際テレビ、NCC 長崎文化放送、NCM 長崎ケーブルメディア、FM長崎、長崎ダイヤモンドスタッフ株式会社

文部科学省、全国科学館連携協議会、全国科学博物館協議会、NHK、日本物理教育学会、(一社)日本生物教育学会、日本地学教育学会、日本基礎化学教育学会、(一社)日本科学教育学会、(一社)日本理科教育学会、(一社)日本地質学会、(一社)日本生物物理学会、一般社団法人日本物理学会、(公社)応用物理学会、公益社団法人日本化学会、(一社)日本機械学会、(公社)日本アイソトープ協会、(公社)日本理科教育振興協会、(一財)日本私学教育研究所、(公社)日本植物学会、公益社団法人日本動物学会、(公社)日本天文学会、(公社)日本工学会、(一社)電気学会、日本エネルギー環境教育学会(順不同)

■協賛

長崎市教育委員会

■会場

長崎市科学館(〒852-8035 長崎市油木町7番2号)

■開催日時

平成30年10月20日(土)・21日(日)両日とも10:00~16:00開催

■来場者数

2日間合計 7,527人(20日3,987人、21日3,540人)

■実施内容

今年度も多くのお客様が来館した。土曜日は各地学童クラブ、日曜日は親子連れが多かった。また、多くの先生方に、分野や難易度もさまざまな出展をいただいた。高校生以下の出展として、海星高等学校生物部、県外からは佐賀県の鳥栖市立基里中学校の先生方にもご協力を頂いた。

■出展数

ブース出展計39

■出展タイトル一覧

1	サイエンスマジックショー
2	驚異のバランス
3	世界に一つのマイブーメランをつくろう
4	空気の力を体感しようー巨大空気砲発射！ー
5	体の動きでミラクル映像体験
6	マイコンカーを走らせよう
7	今日からドローンパイロット！

8	ぶんぶんゴマを作ろう
9	不思議で面白い科学実験 15個の振り子の不思議な動き
10	空気の泡を利用した不思議な浮沈子
11	鏡を使った科学アート
12	Kinect イメージセンサーで遊ぼう※20日のみ
13	ロボットで遊ぼう！
14	人間の限界に挑戦！！
15	永久機関！？ガウス加速器って？？
16	光って不思議
17	ビリビリ脱出ゲーム
18	簡単なモーター作りに挑戦して見よう
19	ピコピコ虫の大冒険
20	びっくりカメ
21	楽しいアマチュア無線の世界
22	科学館のアマチュア無線局 JF6ZSK の公開運用
23	モーターを考えよう
24	ビーズで結晶モデルをつくってみよう！
25	浮力の不思議～浮沈子をつくろう～
26	電気や磁気で遊ぼう！※20日のみ
27	いろいろなものでドレミファソラシド♪※21日のみ
28	放射線ってなに？～霧箱で放射線をみてみよう～
29	へそで茶が沸かせるか？
30	風車をつくろう
31	顕微鏡で探そうプランクトンの世界！
32	長崎の水辺の生物館（昔からいる生物と外来生物を知ろう！）
33	コマったぞ。～不思議なコマを作ってみよう！～
34	船の操縦体験（操船シミュレーター体験と船の模型展示）
35	たためる立方体
36	長崎ペーロン船をつくろう！
37	糸電話で音の正体を知ろう！
38	ヨットの模型と実験、ロープワークの体験学習
39	音の不思議

■製作物

- ・実験解説集：B5版／表・裏4色、中1色／ページ数：46ページ／製作部数：600部
- ・ポスター：B2版／4色／製作部数：400枚
- ・チラシ：A4版／表4色、裏4色／製作部数：15,000枚

■広報活動

チラシは会場の長崎市科学館で大会約1ヶ月前から配布し、ホームページにて pdf ファイルを公開した。ポスターは長崎市内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高校、大学に、長崎市内の小学校、中学校に配布した。また、長崎市内の各学童クラブへポスターとチラシを配布した。

- ・CM：NCC 長崎文化放送 大会10日前から計15回放送。